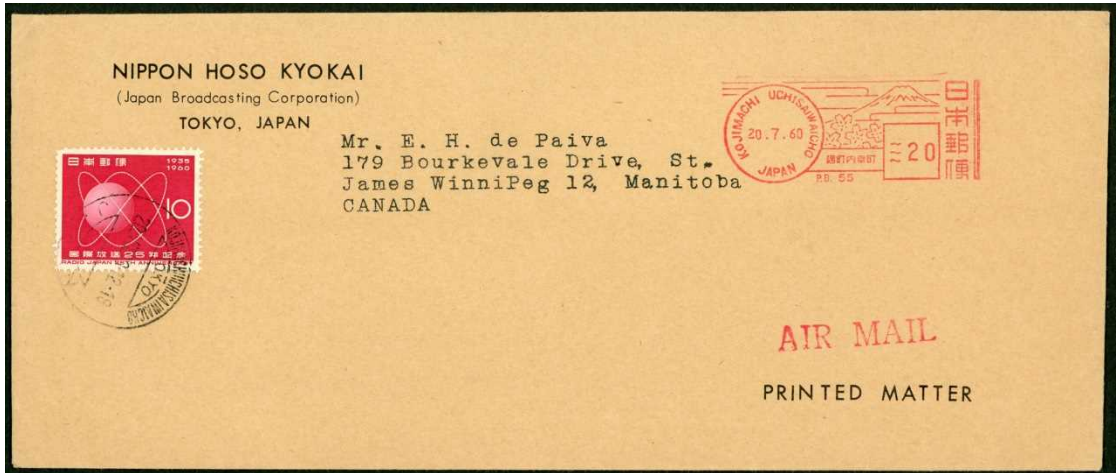


NHKカバー

永吉 秀夫



カナダあて航空便印刷物 料金 30 円：国際放送 25 年記念切手貼り＋メータースタンプ 20 円

KOJIMACHI UCHISAIWAICHO (麹町 内幸町) 1960. 7. 20

1960 年 6 月 1 日発行の国際放送 25 年記念切手が 1 枚貼られ、さらにメータースタンプで 20 円を加算した 30 円料金の航空便です。あまり話題性のない単色刷り記念切手の使用例ですが、このカバーにはいろいろと面白い要素が詰まっています。

まず一見して気づくのは、メータースタンプと切手の併用である点です。このメータースタンプは料額印影ですが、封筒に直接押されていることから、企業等の差出人のもとで押されたもののように見えます。それならばなぜメータースタンプだけで処理しなかったのでしょうか？

よく見ていただきたいのは、封筒の左上に印刷されている差出人名。「NIPPON HOSO KYOKAI」とあります。要するにNHKです。となると国際放送の記念切手は、まさしく当事者の記念切手ということになりますね。

宣伝用として大量の記念切手を購入し、差し出す郵便物に意図的に貼ったのでしょう。外国あての郵便物にも同様に使いたかったのですが、料金全部を記念切手で貼ると「もったいない」ので、国内便と同じく 1 枚だけ貼り、残りはメータースタンプにしたと思われます。そのような意図があったので、初めからメータースタンプの金額を 20 円として押し、残り 10 円分を記念切手で封筒左方に貼ったということでしょう。

欧文消印とメータースタンプの局名には「麹町内幸町」とあります。昔はNHKが内幸町にあったのですね。特定局の欧文印やメータースタンプは、まだ珍しかった時代ではないかと思いますが... そうでもないかな？

